

# AIDS UPDATE

No.42 2003.11.19

広島大学病院

エイズ医療対策室

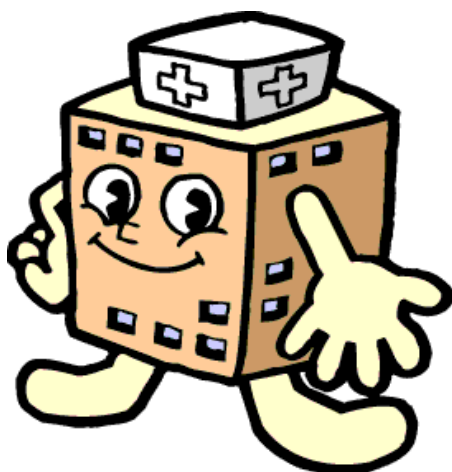
内線5581 (輸血部長室)

Internet: www.aids-chushi.or.jp

## 中国四国ブロックの三者協議

■ 本院は広島市民病院、県立広島病院と一緒に、中国四国地方のエイズ拠点病院です。この3病院に、薬害HIVの原告団・弁護団そして厚労省、文科省、広島県、広島市の行政を加えた三者協議が、11月4日に広島市内で開催されました。広島大学病院からは弓削孟文病院長を筆頭に血液内科長、エイズ医療対策室長、看護部長(代理)、事務部長などが出席しました。

■ 会議は原告団・弁護団の質問書とそれへの回答という形式で進められました。原告団からは大学病院の中での全科の連携体制や看護体制などについて要望がありました。病院としては充実をはかるとともに、地域のネットワークやACC研修なども増やしていくことを約束しました。



## 中四国エイズ拠点病院を結ぶ メーリングリスト

<http://www.egroups.co.jp/group/AIDS-chushi>

■ 「AIDS-chushi」はエイズ関連情報の伝達や交換を通じて、中国四国地方のエイズ拠点病院の連携をはかり、この地域のエイズ診療・ケアの向上に役立てることを目的としています。AIDS-chushiの参加資格は、中国四国地方のエイズ拠点病院のケア提供者(医療職-医師、歯科医師、看護師、薬剤師、検査技師など、そして派遣を含めた心理職・福祉職)に限定しています。つまり本院の医療職は大丈夫。入会はエイズ診療担当者(高田)の紹介が必要です。メンバーのリストはメンバー全員に公開します。参加希望の方は、ご連絡下さい。

## 講演会・交流会 エイズを抱きしめて ～アラウージョさんを囲んで～

■ アラウージョさんは、これで広島は3回目かな？ 通訳つきで講演と交流会。NGOであるCRIひろしまと、ひばり塾の主催です。参加費：一般1000円、学生500円です。

### 【エイズ講演会】

日時:2003年11月23日(日)15:00～

場所:ひばり塾(西区横川3-6-2)

入場料:一般1,000円、学生500円

主催:CRIひろしま、CRIATOS、ひばり塾

※詳細は添付のチラシをご覧ください。

<シリーズ>  
ナース河部のざっくばらん(No.3)

エイズ医療対策室 河部康子

こんにちは。めっきり朝晩涼しくなりやっとな秋の訪れを感じる今日この頃です。



前回の続きの研修について今日も書いていきたいと思ひます。国立国際医療センターは東京の戸山というところにあり、JR大久保駅からバスで5分くらいのところてす。エイズブロック拠点病院体制の中心となる病院てす。東京、大阪、名古屋などの大都市ではHIV感染者の数がうなぎのぼりに増えており、ここもパンク状態になつてきている病院のひとつてす。ひと月の外来通院患者数が700～750人、新患も15～30名と上昇し続てています。広島はまだ東京などに比べると、患者様の数も少ないてすが、検査をしていないがために感染がわかつていない人などを考えると、今後増加していくことは目に見えていると思ひます。無症候の時期が数年から数十年といわれているHIVの怖さの一面を感じます。



病棟見学では患者様20人に対して看護師20人が配置されていて、うらやましい限りてす。スタンダードプリコーションは徹底されていて、針刺し事故で一番危険とされる翼状針は使用されていませんてす。処置時に若手の先生がもし手袋を忘れていようものなら、先輩の先生が喝をいられるそうてす。そこには、自分も感染から身を守ると同時に患者様も他からの病原体による感染から守るといふ二つの感染防止が、徹底されていまして。私も本院の外来ではどの患者様であっても採血は手袋をしていましてす。

ACCに入院されておられる方は重症の日和見感染症を併発されている方が多く、ターミナル期の方も多くおられました。免疫能があまりにも低下すると、抗HIV薬を使用することにより免疫再構築症がおこつたり新たな合併症が出てしまいます。そうなると治療が難しくなることがあります。やはり早期発見、早期治療の重要性が大切です。

最近はいきなりエイズ発症で感染が判明する症例が多いといわれています。免疫力低下により出てくる帯状疱疹や結核、またアトピー赤痢やB型肝炎、性感染症をみたら早期にHIV抗体検査を受けるように勧めていくことが今後、必要だと痛感しました。



<ご意見募集>

「AIDS UPDATE」は今後も不定期に発行します。ご意見やご希望がありましたら輸血部までお寄せ下さい。

[TAKATA, OE]

[takata@aid-chushi.or.jp](mailto:takata@aid-chushi.or.jp)